

レ・クレドール ジャパン会報誌 “キー・ニュース”

Les Clefs d'Or Japan

Key News



2022年6月

第55号

発行：住吉真矢子

編集：田中英司 今泉愛子 嵯峨崎のぞみ

Website : lesclefsdorjapan.com



Les Clefs d'Or Japan

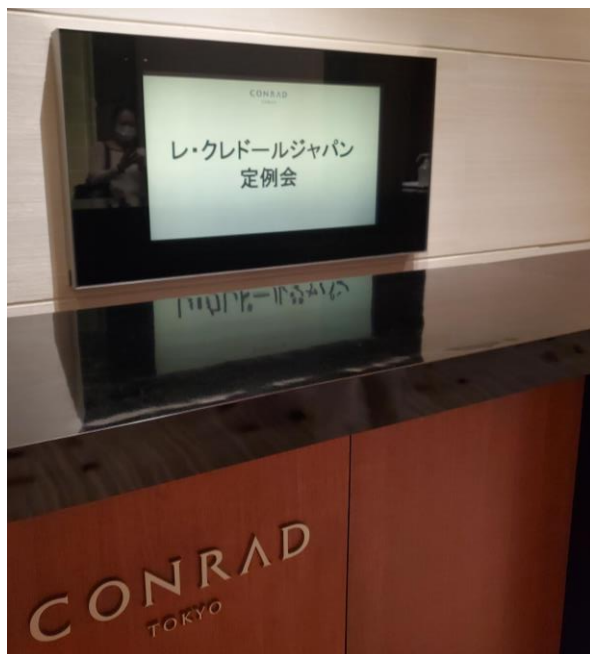


[lesclefsdorjapan](https://www.instagram.com/lesclefsdorjapan)

ハイブリッド定例会開催

文：今泉 愛子

レ・クレドール ジャパンは新型コロナウイルスの影響で2020年3月より定例会をオンラインで開催して参りましたが、2022年5月、初のハイブリッド定例会を開催いたしました。この記念すべき定例会はメンバーの野武氏、亀井氏が所属するコンラッド東京のご厚意でソーシャルディスタンスを保つのには十分な広さの会場をご用意いただきました。2年2か月ぶりの会場で開催された定例会には東京のメンバーを中心にメンバー11名、アフィリエイト4社が集まり、また生憎会場に足を運べなかったメンバーはオンラインで参加となりました。初のハイブリッド定例会ではありましたが、会の進行に大きな支障もなく、無事開催することが出来ました。定例会の後、会場に集まったメンバーは同ホテルにてランチをいただき、久しぶりに近況報告をしながら過ごしました。この2年の間にオンラインでのミーティングは普通のこととなりましたが、私たちコンシェルジュにとって実際に顔を合わせてコミュニケーションを取れるということは、やはり特別であることを再認識した一日となりました。この場をお借りして、定例会及びランチの会場をご提供くださったコンラッド東京の皆様に御礼を申し上げます。



UICH Board of Directors Meeting

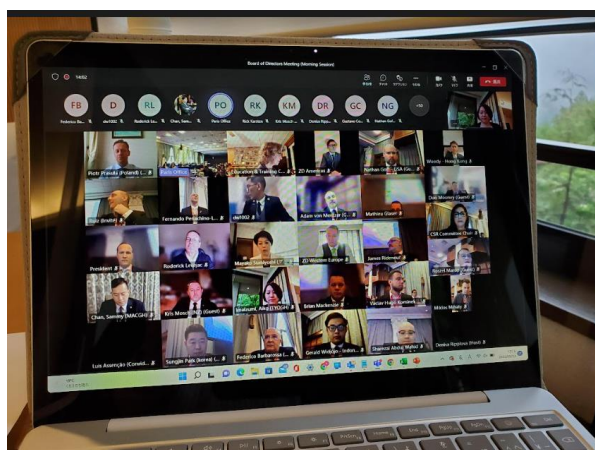
文：今泉 愛子

2022年5月11日から14日まで、モロッコのマラケシュにてレ・クレドールのBoard of Directors Meetingが開催されました。新型コロナウイルスの影響により2020年以降オンラインで開催されてきましたが、今年はいよいよ各国の代表が集まり対面での開催となりました。レ・クレドール ジャパンからは、様々な状況を鑑み、ハイブリッドで開催された12日のEducational Workshop、13日のBoard of Directors Meetingのみに住吉、今泉の両名がオンラインで参加致しました。

Educational WorkshopではMr. Mark Pattersonをお迎えし、Innovationというキーワードを基にグループ分けされた参加者が積極的にディスカッションを行いました。生憎オンラインの参加者はディスカッションには参加は出来ませんでした。現地で参加したメンバーからはとても有意義で刺激的なワークショップだったとの感想が聞かれました。Mr. Mark Pattersonは2023年3月にイスタンブールで開催されるインターナショナルコンGRESSでも同様にEducational Workshopにご登壇くださることですので、実際に参加出来る日が楽しみとなりました。

翌日のBoard of Directors Meetingでは例年通りEXCOMメンバーや各コミッティからの報告がありました。コロナ前約4,000名いたメンバーは、一時期は2,300名程まで減少しましたが、現在では約3,000名となり、少しずつ各国でコンシェルジュの活躍の場が戻ってきていることが報告されました。また、2020年からレ・クレドールが世界中のメンバー向けに開催してきたオンラインでのEducationalセッションも、多くの国でコンシェルジュが現場に戻り時間の都合が難しくなってきたため、オンライン開催は終了。今後はインターナショナルコンGRESSでEducational Dayに力を注いでいくとの発表がありました。CSRコミッティからの報告では、日本のメンバーである森氏が、香港理工大学がオンラインで開催したMicroMasters in International Hospitality Managementプログラムを受講し、MM Star Awardに選ばれたと伝えられました。

今回日本からはオンラインでの参加となりましたが、マラケシュに集まった多くの参加者は会議室に集まり、マスクの着用もなく以前のように交流する姿が見え、世界では状況を見極めつつ前進している様子を強く感じた2日間となりました。



**UICH BOARD OF
DIRECTORS MEETING**
MARRAKECH - MOROCCO
FROM 11 TO 14 MAY 2022



Getting to know our members !



翠嵐ラグジュアリーコレクションホテル京都
丸山 ひろみ *Hiromi Maruyama*

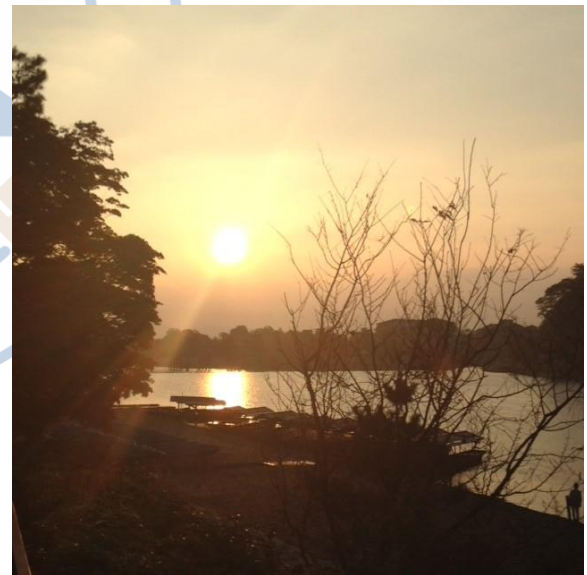
■ コンシェルジュ歴 : 18年
■ クレドール歴 : 12年

■ **ホテルのハイライト** : 千年を超えて愛される世界的景勝地、京都嵐山にあります。清らかな保津川の流れと悠久の稜線が織りなす自然美を望み、春には満開の桜、青紅葉の新緑の季節、秋には錦織る紅葉、日本らしい四季折々の風景をお楽しみいただきながらご滞在頂けます。また、天然温泉“嵐山温泉”の露天風呂をお部屋でもお楽しみいただけます。

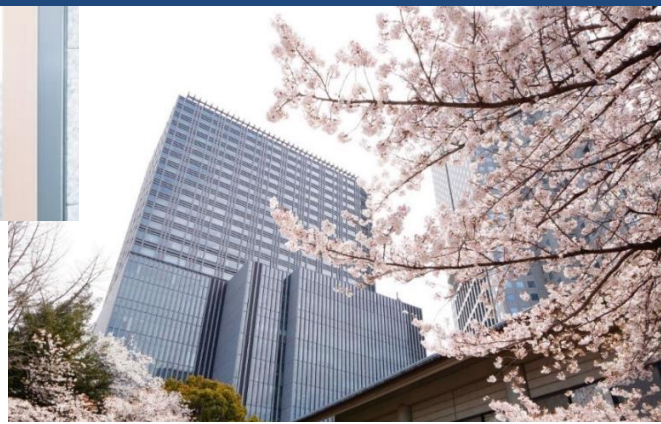
■ **休日の過ごし方** : 京都探索・散歩は京都に住みはじめてから休日の楽しみしていることのひとつです。自転車で西から東まで走ることもあります。一日中家にこもり、好きなお酒を飲みながら、のんびり過ごすこともあれば、新幹線で東京に向かい、実家で両親との何気ない時間を過ごす休日もあります。

■ **とっておきの場所** : 茶寮八翠のテラス、ホテルのカフェです。ここからの眺めは嵐山と保津川の景色を四季折々に望むことができます。私が一番好きな季節は新緑のころ。どうしても桜と紅葉の季節の嵐山に、となりますが緑いっぱいの嵐山が一番のおススメです。また、毎日、朝日が昇る時間の空と周りの風景のコントラストはとても美しく、ゲストの皆様には早起きして日の出の時間のお散歩をおすすめしています。

■ **好きなレストラン** : 好きなレストランはたくさんあり一番を決めるのは難しいところですが、嵐山の隠家“ぼるた”はそのひとつです。 <https://boruta.jp/> 目立たない路地裏のお店はシェフがお父さんとお母さん、サービスはお嬢さんが担当しているアットホームなお店です。食材にこだわり、食材探しに行くからオープンするのは週の半分だけ。季節ごとに変わるスープは食材のおいしさを存分に楽しめるお味で、毎回の楽しみです。シンプルに調理された京野菜の一皿もめずらしいお野菜に出会える楽しみもあり、ファミリーとの会話とお食事を楽しめるお店です。海外のゲストがご自身で探することができないお店のようで、おすすめすると翌日の予約をしてお帰りになるゲストもいるお店です。嵐山にお越しの際にはぜひ！！



ザ・キャピトルホテル東急 東出 江津子 Etsuko Higashide



■ コンシェルジュ歴 : 36年

■ レ・クレドール歴 : 30年

■ **ホテルのハイライト** : 日本のホテル業界に、長い歴史と数々のストーリーを持つザ・キャピトルホテル 東急は、国会議事堂、首相官邸に程近い日本の中心街に位置し、お隣の日枝神社の緑に抱かれる由緒ある星ヶ岡という閑静な場所にあります。また地下鉄の都心への利便性も兼ね備え、ビジネスにもレジャーにも、快適な時間をお過ごしいただけます。また、隈研吾設計のホテルには、至るところに、自然と四季の移ろいを感じる空間と洗練された和のたしなみをほどこし、歩み入った皆様に、日常から解き放たれた「和らぎ」の時間をお届けいたします。2022年には、世界的に権威ある“トラベルガイド”にて5つ星を獲得しております。

■ **休日の過ごし方** : 普段の制限が多い生活から解放され、好奇心の赴くままに行動し、過ごす大切な時間。その一方で、次に出会うお客様に、どんな楽しみを提案できるだろうかと自分の時間を楽しみながら自然と考えてしまふ、ワクワクして過ごす時間でもあります。これと言って決めていることでなく、“何でもあり”の変化球をも楽しむ時間。



■ **とっておきの場所** : ホテルエントランスロビー。日枝神社の右手の坂上にあるホテルエントランスが、奥深く来訪者を迎えてくれます。星ヶ岡の山から木々そよぎ吹く風が建物周辺を囲む水庭を駆け抜け、あふれるあたたかい光が心地よくロビーの空間に降り注ぎます。建築家 隈健吾の象徴、木組みのモチーフ「斗拱」が頭上に広がり、木のぬくもり、水の流れる音、大花台の草花の臭い、ガラス越しの光、別世界にいざなうような渡殿。エントランスを彩る、気品ある和モダンの空間全てが心地よく、これから始まる時間をワクワクさせてくれるところが、今の私のとっておきの場所。さあ、今日はどんなゲストとめぐり逢えるのか、さてどんな楽しく元気が出る粉をまいてさしあげましょうか。

■ **一番好きなホテル映画** : Michael J. Fox主演の“For Love or Money”です。日本から一人で参加した1992年モロッコでのレ・クレドール国際大会で、初めて「コンシェルジュ」が主人公の映画が撮影中という噂を聞き、当時、日本では身近に先輩はいない、コンシェルジュについての文献や資料も乏しかったこともあり、翌年公開されるや否や映画館に。コメディタッチの若いコンシェルジュストーリーの映画ですが、コンシェルジュの毎日の仕事振りや機転の数々を感じ取り、コンシェルジュという職業やマインド、そしてゲストや業者とつきあう距離感などの描写を通じ、より多くのコンシェルジュのイメージを明確に持つことができ、パイオニアとしての私の大いなる原動力となりました。今も私の中では色褪せない、大切な映画。くじけそうになった時は、発売してすぐに購入したこのCDを今も見て、初心にもどりエールをもらっています。

National Parks of Japan

Iriomote-Ishigaki National Park

西表石垣国立公園



原生的な亜熱帯林とサンゴ礁の海

指定：昭和47年5月15日

石垣島地域編入：平成19年8月1日

面積（陸域のみ）：40,653ha

沖縄県

Photo by Asako Onoyama



Les Clefs d'Or Japan

5月23日 午後2:50 ・ ✨

Iriomote-Ishigaki National Park is the southernmost national park in Japan, and holds several islands and each area has its highlights. 🍌😊

Kabira Bay located in the north west of Ishigaki island does not allow people to swim for its rapid waves. Yet we can never take our eyes off the clear blue beauty! In the neighboring Taketomi island, water buffaloes guide us along the alleys filled with vivid bougainvillea and makes us to forget about the time. 🌺

<https://www.env.go.jp/en/nature/nps/park/iriomote/index.html>

Les Clefs d'Or Japan is an official partner of National Parks of Japan.

日本の最南端にある西表石垣国立公園には、いくつもの島が点在し、それぞれに見どころがたくさんあります。石垣島の北西にある川平湾は水の流れが早く泳ぐことはできませんが、その青く透き通る美しさにはいつまでも眺めていたいと思わせる魅力があります。竹富島では、鮮やかなブーゲンビリアの咲き誇る道をゆったりと水牛が島を案内し、時の流れを忘れさせてくれます。八重山諸島の島々でのんびりと夏時間を過ごしてみたいかでしょうか！ 🌴🌊

#iriomoteishigakinationalpark #nationalparksofjapan
#lescledsord #yourkeytoeverything #ishigakiisland
#taketomiisland #kaborabay #西表石垣国立公園 #石垣島
#竹富島 #レクレドールジャパン #国立公園



Photo by Asako Onoyama



レ・クレドール ジャパンは
国立公園のオフィシャル
パートナーです。



国立公園
オフィシャルパートナー

定例会報告

5月

ハイブリッド

会場：コンラッド東京

◆レ・クレドールジャパン創立25周年記念イベントとして、11月15日にガラディナーの開催を検討中と報告がありました。

◆5月13日より開催され住吉氏と今泉氏がオンラインで参加したBoard of Directors Meetingの内容の共有がありました。

◆雅縁株式会社の和田様より上海でのロックダウンの体験について様子をお話し頂きました。

◆東京スカイツリーの佐藤様より5月22日の開業10周年記念祭典のご案内を頂きました。

◆亀井氏よりコンラッド東京のCSRへの取り組みについて発表がありました。客室のアメニティーとしてバイオマスウォーターの使用、客室のシャンプーなどをポンプ式ディスペンサーに変更、アースアワーへの参加、地域学生の方々に向けたホテルマン体験プログラム、国際女性デーでの取り組み方法など、紹介がありました。

◆メンバーへのアンケートの結果をもとに、各ホテルでのオンライン決済システムの利用状況について報告がありました。またレストラン等の手配の際にお客様から頂いている保障のためのクレジットカード情報の取得方法について、Travesensというシステムの紹介がありました。

5月の定例会よりハイブリッド形式で開催。久しぶりに対面での会が実現し、大変喜ばしいひと時となりました。今後の定例会も引き続きハイブリッド形式で開催の予定です。

6月

ハイブリッド

会場：パレスホテル東京

◆隔月で開催中のレ・クレドールラウンジのディスカッション内容や参加者募集方法につき協議しました。多くのJCA会員にレ・クレドールに関心を持って頂き、メンバー増加に繋げると同時にレ・クレドールメンバーも積極席に参加し、未来のメンバーとの交流を持つ必要性も共有しました。

◆今年度のセミナーの準備が始まりました。テーマとご登壇頂く候補者が共有されました。

◆アフィリエイトの皆様の近況報告があり、業界によっては少しずつ需要が伸び始めている一方、引き続き厳しい状況が続いているとのお話も伺いました。

◆New York TimesのHelena Phua様、Jasper Chung様にプレゼンをして頂きました。世界に1千万人、ホテル業界でも3千件余りの購読者を誇り、特に最新技術を導入したデジタルプラットフォームの内容をご紹介下さいました。ゲストに合わせてニュース地域が選択できること、読み物に連動してフォーカスする画像機能、ゲーム、料理レシピ、ポッドキャストなどのエンターテインメント機能、中国やスペイン語などの多言語機能など、ホテルで購読する事によりゲストに提供できるサービスのご案内を頂きました。

◆コンラッド東京の野武氏より、2月に参加された茨城県のさしま茶と隈研吾の建築物を巡る視察をされた際のプレゼンがありました。江戸時代より続く老舗茶園での茶畑体験の様子や、隈研吾建築の施設で体験されたさしま茶テイスティングのワークショップの様子、その後見学された隈研吾建築の数々のお話を頂きました。

